

新年のご挨拶

NPO 法人栃木県防災士会理事長 稲葉 茂

明けましておめでとうございます。穏やかな新年をお迎えのことと思います。

昨年を振り返れば、コロナ禍のため2回の緊急事態宣言があり当会の活動も例年の6割程度の活動を余儀なくされました。今年こそコロナ禍が収まり例年通りの活動ができることを祈るばかりです。



昨年のトピックスは11月22日、日本防災士機構より「防災士功労賞」を受賞したことです。これまでの活動実績が認められ栄えある受賞に結びついたことは、ひとえに会員皆様の支えがあつてのことで、この場をお借りして感謝申し上げます。

受賞式における挨拶文を掲載し関係各位への御礼といたします。

『本日は、私ども「栃木県防災士会」のためこのような表彰式を催していただき、誠にありがとうございます。

ただいま表彰頂いたこと、とても名誉あることと感謝しております。

日本防災士機構の原理事長におかれましては、遠路、栃木県まで足をお運びいただき重ねてお礼申し上げます。

また、栃木県の神山危機管理監始め消防防災課の皆様には「受賞に結びつく機構への推薦」そして「本日の受賞式会場段取り」など大変お世話になり、改めて感謝申し上げます。

さて、当会は平成19年7月に「日本防災士会栃木県支部」として発足しましたが、社会的信用度アップのため平成24年10月NPO法人格を取得し活動してまいりました。

この間、県との間では「自主防災組織リーダー育成研修」「避難所生活体験プログラム業務委託」「とちぎ防災アドバイザー防災士養成講座」「地区防災計画促進事業業務委託」などまた、県内各市町、社会福祉協議会、自治会などからの依頼で「避難所運営ゲーム」「気象庁ワークショップ」「講演会」等、会員一丸となり業務を遂行し地域防災力向上に努めてまいりました。

苦節十年という言葉がありますが、NPO法人として活動を始め10年目を迎えた節目の年に、このような栄えある表彰を受けましたことは誠に名誉であり、この受賞を励みに今後の活動をさらに充実してまいり所存であります。

令和3年11月22日 特定非営利活動法人栃木県防災士会理事長 稲葉茂
本日は誠にありがとうございました。』